

◆ニックネーム・グループ名（人数）

まーちゃんひーちゃん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 生ゴミと飢餓のない世界へ

活動の動機

テレビで残食が多いことが問題だと話題に上がっているのを見たことがあります。生ゴミに捨ててしまっているものの中には食べれるのに捨ててしまっているのもあると考え、実践したいと思いました。

取組・活動実施日

令和3年7月17日から令3年8月10日



ゴール

2 12 16

解決したい地域の課題

ゴミ捨てに行った時に年々生ゴミの量が増えていると感じていたので、一人一人が出来るだけ食べれるものを捨てないように意識し食品ロスをなくす。

目指す将来の姿

残食として捨ててしまうものを減らして、調理する前に飢餓で苦しんでいる人たちや地域に寄付したりしていけるような世界になるといいなと思います。飢餓で苦しんでいる人の数を減らし、残食の量も同時に減らせる世界が実現してほしいです。

活動の内容

まず生ゴミとして捨ててしまう部分を少なくする取り組みで、じゃがいもの皮を剥かずに芽だけ取り除いて塩茹でしました。ブロッコリーは茎や葉の部分捨てずに一緒に茹でました。次に残食を出さないために人数分の分量を計算して測ってから材料を切るようにしました。最後に生ゴミや残食として捨ててしまう部分を少なくするために期限の近いものを手前に置いて期限の近さに分けて付箋の色を変えてつけました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ほしいも（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

栄養を摂るとともに食材の無駄をなくす

活動の動機

生活文化科に入学して料理をすることが多くなって、食材を余さず腐らせずどう使おうか考えることが増えてきたから。



取組・活動実施日

令和3年7月30日から令和3年8月6日

ゴール

12

解決したい地域の課題

最近、出るごみの量が年々増えてきているので、食材を無駄にすることに抵抗を感じ、生ゴミを出す量を減らそうと考えてくれる住民が増えてほしい。

目指す将来の姿

野菜の皮などの、普段は廃棄してしまうところで料理をして食すとう活動を実践することで、家庭から出る生ゴミの量を減らす

活動の内容

まず一週間で出た野菜の皮、へた等を集めて重さを測定する。すると450gだった。次に野菜の皮、へた等集めたものを活用できるレシピを探し、そのレシピで調理をした。そのレシピは、ベジプロス、カボチャの皮のきんぴら、キャベツの芯の漬物である。どれも栄養があり、美味しかった。最後に、調理後のごみの量と、最初に量った野菜の皮やへたの量を比較すると、200gごみを減らせたことが分かった。かさも大分減らせた。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あかり（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

グレープフルーツの皮でピールを作る

活動の動機

私は自分自身がフルーツが好きで、家でよく食べることで、以前テレビで食品廃棄の危険性を知ったことをきっかけに、SDGsの2番と12番に貢献できるのではないかと思いますこの活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年7月31日から令和3年8月11日

ゴール

12 2

解決したい地域の課題

ゴミの中でも、衣服や食べ物が無駄になることがあります。なので、地域では、給食の残食をなくしたいです。さらに、インターネットを利用して、リサイクルできる用品を売れたらいいのかなと思います。

目指す将来の姿

まずは、一人一人が、SDGsの存在と知識をもち、身近に感じて欲しいです。そのうえで、行動を起こすことが大事だと思います。これから、どんどん持続的な開発を進め、SDGsの項目を少しずつ達成し、今の平和な世の中を保てれば良いなあと思います。

活動の内容

主に、グレープフルーツの皮を使って、ピールというお菓子を作った。まずは、インターネットを使って自分に出来ることを調査した。そのうえで材料を集めた。レシピとしては、まず、実と皮を分けある程度筋を取り、川に着いたオイルを塩でもみ洗いする。そしたら鍋で3回程茹でこぼし、残った筋を取る。次に、水と砂糖と皮を鍋に入れ皮が透き通るくらい煮込む。後は、網などに移し半日乾かす。最後にグラニュー糖をかける。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ことみ （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 捨てないで

活動の動機

日本では、食べられるはずなのに捨ててしまう食品ロスが多いと聞き、そしてその食品ロスを処理するために、二酸化炭素を排出しているのが環境に悪いと聞きました。そこで何かいい案がないかと考えたのがきっかけです



取組・活動 実施日

令和3年8月14日

ゴール

12

解決したい地域の課題

食べられるはずなのに捨てられてしまう食品ロスを減少させ、処理されるために排出される二酸化炭素による環境への悪影響を減らす。

目指す将来の姿

食べられるはずなのに捨てられてしまう食品ロスと、食品ロスの処理により排出される二酸化炭素が地球温暖化や、水中の温度の上昇を起し、水中などの生物が危険だと聞きました。そこでこの問題を少しでも多く減少させ、人間も水中などの生物も共存できる世界にして欲しいです。

活動の内容

食品ロスの中でも半分以上が食べ残しや、皮の剥きすぎなどもったいない理由で捨てられてしまっています。そこで作った料理をリメイクして他の料理にすれば味に飽きたりせず、次の日も食べようと思えたり、皮ごと食べられるものを入れた料理を作りました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

愛知県立豊丘高等学校（1人）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル フードバンクについて

活動の動機

私は食べることが大好きなので食べ物に関係のある分野に貢献したいと考え、項目内のきがについて注目し筑紫民間でフードバンクがやっているのを発見しフードバンクについて調べました。



取組・活動実施日

令和3年8月9日

ゴール

2 1 12

解決したい地域の課題

食品ロスや食べ残しなどが多い中、世界で見ると7人に1人が十分な栄養が取れずに苦しんでいる人たちがいる。

目指す将来の姿

飢餓を終わらせ、全ての人々が1年を通して栄養のある十分な食料を確保できるようにし、持続可能な農業を促進する。そして食べ物が多すぎる所は少ないところに訳あたけるなどみんなが助け合ってフェアな社会を作っていくことが出来ると良い。

活動の内容

フードバンクに家にある食べない食品（家庭内の保存食、乾物、缶詰、レトルト食品、調味料等、醤油、味噌、塩、食品油、お米、お菓子、飲み物など）を寄付する。賞味期限2ヶ月以上のもの。他にも食品の問題やフードバンクについて、家で手軽にSDGsに貢献出来ることを調べる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

み（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

手作りマスクでエコ活動

活動の動機

普段、紙マスクを使っていると「毎回ゴミになってエコじゃない」と感じたり、使い捨てマスクによる環境問題があることを知ったので、それを改善したいと思いこの活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月2日から令和3年8月6日

ゴール

12

解決したい地域の課題

豊橋駅や豊橋駅市内などの使い捨てマスクのポイ捨てやすぐにマスクを捨ててしまう人を減らすこと、使用後のマスクの用途。

目指す将来の姿

新型コロナウイルスの流行の中でも、環境問題が深刻化することのなく、環境にやさしいの世の中。現状の解決だけでなく、数年後のことも考えて行動できる世の中。ポイ捨てが減り、今よりもっと綺麗になり活気溢れる豊橋市。

活動の内容

手作りマスクを作り、手作りマスクを使うことによる利点を考えました。利点は、自分で作ったマスクなので、愛着が湧き、むやみに捨てたりすることはなくなるかなと思いました。そして、布なので紙は一度使ったら捨てないといけませんが、布なら繰り返し使うことが出来るのでもったいなく感じることも少なくなると思いました。それに、紙なら布と違って簡単にポイ捨てしようと思えないので、ポイ捨ての削減にもなると思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

翅（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 美味しく無駄なく

活動の動機

新聞やテレビで食品ロスが問題になっていると聞いて、食べることは自分達の生活とも深く関わっているのに、なにか取り組めることはないかと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月12日

ゴール

12 2 3

解決したい地域の課題

豊橋市の表浜海岸は希少なアカウミガメの産卵場所となっているが、海岸にゴミが捨てられていたり車の轍で子ガメが海にたどり着けないことがある。

目指す将来の姿

限りある資源を上手く活用してもっと先の未来でも暮らして行けるような持続可能で動物などとも共存できるような社会

活動の内容

普段捨ててしまうような部分を使って料理を作る。ピーマンのわたや種ごと使ったナポリタンと、ブロッコリーの茎と大根の皮を使ったきんぴらを実際につくってみる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

マイマイ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 食材を無駄なく使う

活動の動機

いつもたくさん捨てられている残飯の量を、少しでも減らしたり、何かに利用できないかと思ったから。食材の普段は捨てているけれど本当は食べることができるのではないかと思う時があったから。



取組・活動実施日

令和3年8月7日から令和3年8月13日

ゴール

12

解決したい地域の課題

最近、食材の廃棄の量が増えていること。まだ食べることができるのに捨てているなどの食品ロスが増えていること。

目指す将来の姿

誰もがつくる責任とつかう責任を持って行動する姿。食べ物を粗末にしたり、まだ食べられるのに捨ててしまうことがない姿。使わないものや不要だと思ったものをすぐに捨てるのではなく、これは他に何かに使えないかなどの意識を持っている姿。

活動の内容

食材の普段捨てている部分も使った料理を3品作る。1品目はじゃがいもの皮を剥かずに調理するじゃがいものこってり煮っ転がし。2品目はエビの殻を使ったエビの殻の素揚げ。3品目は人参の殻を使った人参の皮のきんぴら炒め。残飯を利用するために、残飯を玉ねぎが入れられてあったネットの中に入れて、それを使い台所のシンクについている水垢をとる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

M（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル エコフード

活動の動機

High school timesという新聞の食品ロスについての記事を読んだ時に日本の食品ロスは年間で2550万トンにもなることを知ったから



取組・活動 実施日

令和3年7月24日から令和3年8月8日

ゴール

12 2 15

解決したい地域の課題

食品の皮などでもまだ食べられるものがあるが捨ててしまっている。生ゴミはカラスが寄ってきて袋を空けてしまうことがあり、道が汚れたりして環境が汚れてしまっている。

目指す将来の姿

現状の日本の食品ロスは総数8550万トンにも及びその内612万トンは家庭から出ている。簡単に食べ残したり過剰除去をせずに、世界には、飢餓で苦しんでいる人が9人に1人(およそ8億2100万人)も居ることを知り、食品を大切にしている。

活動の内容

毎日の料理で出る廃棄を使って料理をする。
1つ目 大根の皮を使ったきんぴら
きんぴらに入れるピーマンも廃棄を減らすために種のとおり方とへたの切り方を工夫する。
廃棄を少なくするためなのに廃棄が出た。
2つ目 スイカの白い部分サラダ
料理が苦手な人でも火を使わないので簡単に出来る。
1つ目と違い、廃棄が出なかった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

シロクマ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 持続可能な形で生ゴミ削減

活動の動機

世界で「CO2実質0」を目指して様々な取り組みをしているので、自分も何か環境が良くなる事をしようと思い、方法を考えていたらお母さんが「生ゴミ捨ててきて」と言ったので生ゴミ削減にしました。



取組・活動 実施日

令和3年7月25日から令和3年8月15日

ゴール

7 12 13

解決したい地域の課題

豊川でしじみ取りをした時、金属の何かや、布切れなどが埋まっていたり落ちていたりしたので、その辺りや港町公園側の豊川清掃を地域の人でやるのはどうかと思いました。

目指す将来の姿

豊橋市全体が、ゴミ廃棄率が去年より下がっているという状況を作りたいです。どの家庭でも生ゴミは干して捨てていたり、土に埋めて肥料として使ったり、色々な工夫をして生活している町になっていったら、それが他の地域に伝染していくかなと思います。

活動の内容

野菜の皮や卵の殻などを3日ほど干して、それを細かく砕きます。そしてそれらを土に混ぜ、トマトを育てる用の土にします。5日経った後トマトを見てみると、ただの土との変化はありませんでしたが、ちゃんと伸びていて普通の土として利用出来ました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

トマト（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロスをなくそう！

活動の動機

私が新聞を読んでいると食品ロスについての記事が見つかり、日本の食品ロスは毎日お茶碗1杯分のご飯に相当するということを見て、食品ロスを削減したいと思いこの活動をしようと思いました。



取組・活動実施日

令和3年8月2日から令和3年8月5日

ゴール

2 12

解決したい地域の課題

地域のスーパーなどではすぐ食べるならなるべく賞味期限の近いものや値引きされている野菜を選んで買って、食品ロス削減を目指したい。

目指す将来の姿

食品ロスを無くして、その分の食糧が飢餓に苦しむ人達に行き渡すことが出来たら、飢餓ゼロに繋がると思うので、買い物に行く前に冷蔵庫を確認したり、賞味期限の近いものから選んで買うなどして、目標を達成させることができる。

活動の内容

まずスーパーなどお店で賞味期限、消費期限が間近で廃棄されている商品があると思い、スーパーに行った。スーパーに行くとき品質管理、商品入替のためおつとめ品となっている野菜を見つけた。ここに売られていたトマトを使い、玉ねぎ、鶏ガラの素、塩、胡椒を入れてよく混ぜ、その後にごま油ごまを入れて混ぜて冷蔵庫で冷やし、トマトの中華風サラダを作った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

抹茶ラテ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 捨ててしまう生ごみを再利用したい**活動の動機**

料理をしている最中に出してしまう廃棄物の中に野菜の皮が大量にあることや、ゴミ処理の3割が食品ロスであることに驚き野菜の皮などの食べられるのに捨てている部分を再利用してロスを減らせたらいいと思ったから。

**取組・活動実施日**

令和3年7月30日から令和3年8月7日

ゴール

12

解決したい地域の課題

食べられるのに捨ててしまっている野菜の皮や葉が生ごみの日に捨てられていることに市民一人一人が「もったいない」と思えるようにする。

目指す将来の姿

一人一人が食品に対しても、もったいないと思えるようにする、できるだけ家庭内などでの食品ロスを無くす。そのために一人一人が野菜の皮などにある栄養価の高さを知り食べられるものを捨てずに再利用出来るように工夫をして環境に優しい料理をする。

活動の内容

一般的によく使う野菜の皮や葉などを5日間貯め、料理や、(コロナ禍で家庭内菜園をする人が増えたため)肥料として再利用する。

料理は、大根の葉と皮、人参のを数日間野菜くずを貯めて冷凍保存にし、食料として料理に再利用する。

肥料は、育てている花や野菜のプランターの土の近くに埋める。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ひーちゃん、まーちゃん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

表浜の海岸を自然豊かに

活動の動機

私の家の近く表浜海岸があり、季節関係なく海に遊びに行ったりします。その時に、海でバーベキュー、花火をしてゴミをそのままにしている方が多いのでゴミを捨てるのを無くしていきたいです。



取組・活動実施日

令和3年8月1日から令和3年8月10日

ゴール

12 14 15

解決したい地域の課題

ゴミが海によって流されてきてしまうので日本全体でゴミを捨てるのを無くしていきたいです。アカウミガメが安心して産卵できるような砂浜にしていきたいです。

目指す将来の姿

きれいな浜になることや海の生き物とも交流できたりする海岸。地域の方たちだけでなく多くの方に表浜海岸はきれいな所と思ってもらえる事。ウミガメが安心してたくさんの赤ちゃんを産めるようになること。

活動の内容

まず初めに浜に危険なものがないか調べる。できるなら自分で掃除する。こまめにボランティアの方達が掃除をしてくださっているのでそれを一緒にやった。各自でゴミを持って帰ってもらうために表示版を貼ってみた。夏休みなので海岸でバーベキューや花火をしている方が多かったり食べ残しもあったので食品ロスにも繋がって来るなと思ったので表示版にも注意を書きました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ナオ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 油の使い道

活動の動機 油料理をした後残った油をどうすればいいと思ったのがきっかけです。



取組・活動 実施日

令和3年8月10日

ゴール

12

解決したい地域の課題

わからない

目指す将来の姿

今と同じ様に貧困がなく男女差別もほぼなくみんなが幸せで環境が豊かな将来

活動の内容

廃油を使ってキャンドルを作りました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

sena （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル なぜゴミの分別があるのか

活動の動機

豊橋市と豊川市では分別の項目が違つところかなせ違つのかか気になつたから。
豊橋市で出されたゴミ処理緊急事態がどのような理由で出たのかが気になつたから。



取組・活動 実施日

令和3年8月1日

ゴール

11 12

解決したい地域の課題

ゴミの分別が徹底されていない。
燃えるゴミの量が多い

目指す将来の姿

ゴミの分別が徹底されていてリサイクルができるものがきちんとリサイクルされる社会。

活動の内容

豊橋市はゴミの分別の項目が豊川市と比べて多い。それは3年前まで燃えるゴミの量が全国の平均以上もあり燃えるゴミの量を減らすために生ゴミと燃えるゴミは別々に集めるようになった。そして回収された生ゴミはバイオマス発電として使われるようになりクリーンなエネルギーに。ゴミの分別の項目が多いのはそれだけ再利用可能なものを再利用していた。なので私は自分の家にある再利用可能なものを集めて回収箱に入れる活動をした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

まーるゆらゆら（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ハンドメイドと3Rの世界！

活動の動機

私は物を大切にすることが今の自分が社会に果たすことができると考えたのでSDGs12の目標を目指し取り組みました。課題・研究・実行していくともっとハンドメイドや3Rについて興味が湧きました。



取組・活動実施日

令和3年8月13日

ゴール

12 11 1

解決したい地域の課題

物が汚れてる＝使えないという考えではなく、廃棄という固定観念をハンドメイドまたは、3Rの行動に変えていき、ゴミを減らして環境にやさしい社会を目指す。

目指す将来の姿

物が汚れてる＝使えないという考えではなく、まだ使える！リメイクしよう！という気持ちにさせるようなハンドメイドやリサイクルショップを利用することで、支え合って生活していく環境をつくる。そして物を大切にできる行動力を身につける事で、ゴミを減らして環境にやさしい社会を目指していく。

活動の内容

1日目は自分の身の回りにはどのような物が大切に使い続けられているのか調査していくと、色あせたタオルとリサイクルショップで購入した洋服について追跡したいと思いました。2日目はその色あせたタオルを雑巾にハンドメイドでリメイクしました。ミシンでとても簡単につくることができました！リサイクルショップの洋服は今最先端の流行りの服で気に入ってます！

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ほの（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

廃棄量を減らそう！

活動の動機

食物調理技術検定の3級で廃棄量を気にしないといけないので、その練習をしようと思ったのがきっかけです。



取組・活動実施日

令和3年8月15日

ゴール

2 12 1

解決したい地域の課題

530のまちを、食品ロスもゼロのまちにしたいです。

目指す将来の姿

日本の家庭から発生する家庭系食品ロス量を減らす。

活動の内容

人参とさつまいもを使ったきんぴらを2種類作りました。1つは皮付き、もう1つは皮を剥いたものです。皮付きの方はヘタの部分だけを廃棄するので12gでしたが、皮をむいた方はヘタの部分と皮を廃棄するので28gでした。皮ありとなしとじゃ16gも変わるということがわかりました。またブロッコリーの茎の可食部を取り除いたら148gから99gに廃棄量を減らすことができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

はるか（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロスを減らすために

活動の動機

ニュースや新聞で食品ロスの現状などについて知り、食品ロスを減らすためにはどのように何をすれば良いのか、また、私たちにも出来ることは何かないのかについて気になったから。



取組・活動実施日

令和3年8月13日から8月16日

ゴール

12

解決したい地域の課題

食べ残しや手つかず食品の廃棄によるごみ処理費用の増大と焼却処理による二酸化炭素の排出や灰の埋め立てなど環境にも負荷を与えていること。

目指す将来の姿

日本の食品ロスが世界の中で少なくなり、貧困生活で満足に食べられない子が一人もいない姿。家庭による食品ロスが必要以上に出ずに、国民の一人一人が正しい賞味期限や消費期限、食品の保存方法を知っていて直接廃棄が少ない姿。

活動の内容

食品ロスの現状…事業系食品ロスが328万t、家庭系食品ロスが284万tになっている。国民一人当たり1日約132g、年間では48kgに相当する量。
 食材の適切な保存方法…肉類は冷蔵庫の低温度室に、野菜は冷蔵庫の野菜室に入れる。
 食品ロスを減らすためにできること
 買い物に行く前に冷蔵庫の中を見る、食べきれぬ分だけ作る、適切な保存方法で保存する、食べられる分だけ注文する。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 着なくなった服を再利用**活動の動機** 着なくなった服がもったいないと思ったからです。お気に入りの色だったのでこれからも使い続けたいと思ったからです。**取組・活動 実施日**

令和3年8月16日

ゴール

12

解決したい地域の課題

無駄にする資源の量をできるだけ、少なくなればいいと思います。使わないものをすぐに捨てるのをなくしたいです。

目指す将来の姿

リユース、リデュース、リサイクルがすべてのものを実現されてればいいと思います。再利用できなくて1回で捨てられてるといふものもまだあると思うからです。そういうものが無くなれば資源が無駄にならないと思います。

活動の内容

着なくなった服を裁断して、巾着袋に変えました。今回は背中の部分だけを生地にして巾着袋をつくったのですが、そでや前の部分はリメイクすることが出来ず、無駄になってしまいました。そでの形や、前の部分の柄などをいかして、リメイクすることが出来ればよかったと思います。使わなくなったものをまた使えるものに変えることができなので良かったです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あっちゃん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

セーターをリメイク

活動の動機

私が小さい頃におばあちゃんが編んでくれたセーターがもう着れなくなり、何かに再利用することで、ゴミの削減にも繋がると思い、この活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月1日から令和3年8月14日

ゴール

12

解決したい地域の課題

私は、ゴミゼロと食品ロスを特に解決したいと思いました。一人一人が少しずつでも意識していくことで改善できると思います。

目指す将来の姿

私は、セーターのリメイクをすることで、12番のつくる責任・つかう責任の目標を達成できると思いました。12番では、持続可能な生産消費形態を確保することを目的としているので、リメイクをすれば資源の有効活用が出来ると思ったからです。

活動の内容

私は、たわし・コースター・鍋敷きなどにリメイクしました。たわしはアクリルで作りました。コースターや鍋敷きはウールで作りました。たわしをアクリルで作った理由は、アクリルは、洗剤が不要・肌にやさしい・とてもエコというメリットがあります。また、アクリル特有の性質で細かい汚れを書き出して取り込んでキレイにしてくれるのでたわしにとっても向いています。編み方は、細編み・玉編みで作りました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

せと（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル スカートがトートバッグになったよ**活動の動機** 家のタンスの上に着なくなった服が沢山あって、なにかに作り替えて再利用できないかなと思ったから**取組・活動実施日**

令和3年8月16日

ゴール

12

解決したい地域の課題

少子高齢化

目指す将来の姿

他の人がやってるからではなく、自分から積極的に行動する

活動の内容

着なくなったスカートをトートバッグに作り替えた

スカートを裁断し、ミシンで縫い合わせた

使いやすいように見栄えがいいように糸始末を全て布地の裏にした

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

ペットボトルフラワーを作る

活動の動機

ペットボトルは身近にあるもので、ペットボトルフラワーを作るとは、自分で簡単に、楽しく出来ると思ったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月13日から令和3年8月14日

ゴール

11 12 7

解決したい地域の課題

ペットボトル製品を使用したあと、道に捨てたり、海に捨ててある、という状態をなくすことです。ゴミがない街はとてもいい気分になるからです。

目指す将来の姿

マイボトルを持ち歩くことを習慣化できるといいと思います。マイボトルを持ち歩くことでペットボトルを作る必要がなくなるからです。また、海にゴミを捨ててしまうと、生態系にも悪い影響が出て、海に住む魚を我々人間が食べる事で大きな被害が予想されるので、ペットボトルは使わない、リメイクするといいと思います。

活動の内容

家にあったペットボトルでペットボトルフラワーを作りました。普通は数時間で作れるものですが、私は2日間に分けて作りました。1日目はペットボトルを五角形に切った後、花形にして2つ穴を開けました。2日目は花をトースターで焼いて、花を4~6個針金で繋げました。これで完成です。今までは捨てていたペットボトルが花になったのでとても嬉しかったです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

たんたんめん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ティッシュ箱第2の人生

活動の動機

私の部屋には沢山の本があり収納に困っていました。その時空のティッシュ箱がありそれを利用できるんじゃないかと思ったからです



取組・活動実施日

令和3年8月1日から8月4日

ゴール

12 15

解決したい地域の課題

ゴミを少しでも減らしたりお金を少しでも節約できるようにしたい

目指す将来の姿

節約ができ、ゴミも少なくても再利用もできる素晴らしい街

活動の内容

空になったティッシュ箱を、2つ以上(偶数の数)用意して本をしまう棚の大きさ似合うように切る。それだけだと強度が足りないので中にいらなくなった紙やお菓子の箱を詰めて強度を強くする。ふたつのティッシュ箱を繋げてテープで固定すれば完成。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ここ（1人）

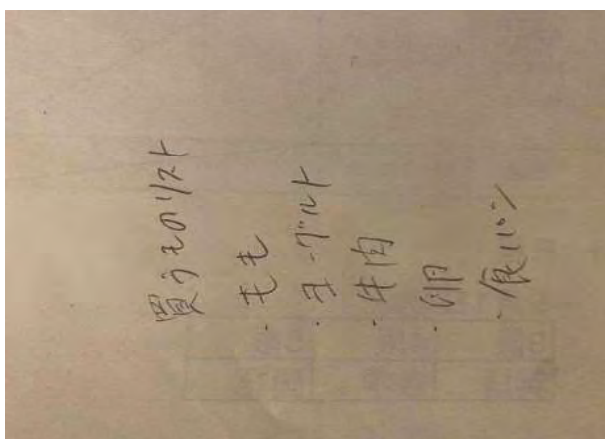
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル つくる責任 つかう責任

活動の動機

今、世界では使うことの出来る又は食べられることのできる衣服や家電、食べ物などがたくさん廃棄されていて、問題になっているから。



取組・活動実施日

令和3年8月1日

ゴール

12 10 1

解決したい地域の課題

食品廃棄物が多い

目指す将来の姿

SDGsの目標12「つくる責任つかう責任」は持続可能な生産消費形態確保することを目的としています。持続的開発を阻む要因の1つには、食品廃棄や有価物の投棄など資源の浪費が挙げられます。少ない資源で、良質でより多くのものを得られるように生産や消費ができる形態を求められています。

活動の内容

私は、「無駄」や「勿体ない」を少しでも削減するためにその時必要ない食品は買わない、要らなくなった衣服などはリサイクルしてまた新しく使えるようにするなど計画を立てました。一人一人がSDGsの課題にもっと積極的に取り組めば、多くの人を救えるし廃棄物も削減されて環境にも優しいので、今回の活動で学んだことを生かしてこれからも生活していきたいと思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

スチュアート（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

いらなくなった衣服の行き先。

活動の動機

わたしは、家での衣服の断捨離をきっかけに無駄を減らすことができな
いかと思い、このような活動を選びました。

取組・活動実施日

令和3年8月7日

ゴール

12

解決したい地域の課題

最近衣服の消費が激しいと感じ、わたしの家を断捨離したところ、大量に出できてこれらをもっと
有効活用し資源をもっと大切にする課題。

目指す将来の姿

いらなくなった衣服たちを、もし綺麗な場合、親戚の幼い子や友達の妹などにおふるとして渡したり、
汚れなどが目立ったら汚れ以外のところを切り取ってリメイクしたり、UNIQLOやGUなどで行
なっている、リサイクルボックスを活用するなど、簡単に捨てず物を大切にできる姿。

活動の内容

3Rとしてまずユニクロのリサイクルボックスは、ユニクロやGUで買ったものでいらなくなった
ものを入れることができます。大きな穴が空いていても燃料などに変身するので大丈夫です。2つ
目は比較的綺麗で襟元が汚れてないものや一回も着ずに終わったものなどは幼い子に譲りました。3
つ目は汚れが目立った服は、汚れてない部分を切り取り、マスクを作りました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

お手軽、バケツでコンポスト作り

活動の動機

食品ロスが増加し続けている現代、少しでもロスを減らし、この現状を変えたいと思ったからこの活動を始めた。



取組・活動実施日

令和3年8月2日から8月16日まで

ゴール

12

解決したい地域の課題

給食での残飯を減らしたい。私が通っていた小・中学校は、友達が平気で給食を残すような学校で、毎日沢山の残飯が出ていて食品ロス問題が悪化するから。

目指す将来の姿

環境のことを考え、すぐにものを捨ててしまうのではなく、できるだけ再利用をすることを心がけた社会にしていきたい。再利用が「特別な心がけ」ではなく、「当たり前前行動」になるような、リサイクル精神が日常と一体化していく将来にしたい。

活動の内容

百均で購入したバケツを使い、コンポストを作成した。バケツの中にピートモスとくん炭という、発酵を促してくれるものと土を混ぜたものを入れ、生ごみを投入し、1日1回混ぜて堆肥を作った。混ぜるのを忘れそうになったりと危ういことはあったが、順調に作ることが出来た。かなり手軽に作れるため、小・中学校でも給食で出た生ごみを使いこの活動をして、再利用の大切さを早め知ってもらいたいと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

きんちゃく（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

牛乳パックでリサイクル

活動の動機

私の家に沢山の牛乳パックが溜まっていました。そんな時に、母が植物を置くための花台が欲しいと言ったので、ゴミの削減と購入費の節約のために牛乳パックでリサイクル出来たら良いなと思い活動しました。



取組・活動実施日

令和3年8月13日から令和3年8月15日

ゴール

12 15 17

解決したい地域の課題

紙パックの回収率が年間34.9%という低い数字な事と、原紙使用量の増加を解決したい。

目指す将来の姿

家庭内でのリサイクルの精神を広めて家庭内の紙パック回収率を上げる事で、ゴミの削減と購入費の節約をし、森林保護や原紙使用量の減量を目指したい。

活動の内容

牛乳パックを花台に作り替えるリサイクル方法を紹介します。
まず、洗って乾かした牛乳パックを長方形になるように切り、折り曲げて三角柱を6つ作ります。その三角柱を六角形にホッチキスで繋ぎ、側面を業務用の頑丈なテープで巻きます。その上から、さらに黒い布テープで巻き強度を高めます。分厚い空き箱の蓋を天板として貼り、完成です。
合計で15分しか掛からず、家にある物だけで作れます。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

いちごみるく（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

着なくなった服をリメイクしてエコバックに

活動の動機

レジ袋の有料化により、エコバックを使う機会が多くなり着なくなった服を利用してプラスチックの過剰な使用の抑制をするため。



取組・活動実施日

令和3年8月9日から令和3年8月15日

ゴール

14 12

解決したい地域の課題

世界でも問題になっているプラスチックによる海の環境破壊を守るため、年間800トンも海に流出してしまっているプラスチックを減らし、海の生き物達を守ること。ごみを減らして資源を有効に活用すること。

目指す将来の姿

持続可能な開発のために海洋、海洋資源を保全し、持続可能な形で利用すること。陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止、回復および生物多様性の損失を阻止すること。そしてなにかに活用できそうな物は捨てずに活用すること。

活動の内容

まず着なくなった服の中から、エコバックに適している生地を選びました。選んだ生地は伸縮性があつた丈夫な生地を選びました。そして機能性を高めるためにポケットを作りたかったので、ここでも着なくなったポケット付きのデニムのジーンズのポケット部分を切り取り、エコバックに縫い合わせました。デザイン性も高めたかったので底の部分をヒラヒラにしてみました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

さえ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

風呂敷、スカーフをエコバックにしよう

活動の動機

日本ではレジ袋が有料化されてエコバックを使う人が増えた。そのため、そのエコバックを家で使われていない風呂敷やスカーフで代用できないかと考えたから。



取組・活動実施日

令和3年8月15日

ゴール

12 14

解決したい地域の課題

スーパーなどでレジ袋を使うこと。

目指す将来の姿

プラスチックゴミの削減により、海の豊かさを保てる世界。

活動の内容

家で使われていない風呂敷、スカーフを、折ったり、結んだりして袋状にすることでエコバックを作る。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あいな（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

日常生活でできること

活動の動機

日常生活で少し意識するだけでできること、誰でもできることが大切だと思いこの活動を取り組みました。私は四人家族ですがどのくらいの不要なものを買物時に減らすことができるのか気になったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月2日から令和3年8月7日

ゴール

12

解決したい地域の課題

ゴミ袋などが道路や歩道の隅などに落ちてることやコンビニエンスストアやスーパーマーケットなどでもらうレジ袋を減らし誰もがエコバックで生活することです。

目指す将来の姿

ゴミ袋、食品のゴミが海や道端に捨てられているのを防ぎどんな生き物でも快適に暮らすことができる将来です。
そしてゴミを減らし、地球温暖化を防ぐことができる将来です。

活動の内容

始めの3日間でコンビニやスーパーで出るレジ袋やはしがどのくらいか調べ次の3日間でエコバックやマイ箸を使ってもらわないように家族から協力してもらう。
1日目は箸2膳、レジ袋2枚で2日目はレジ袋3枚で3日目はレジ袋2枚でした。次の3日間では袋や箸をもらうことなく過ごせました。この結果から私たち4人で1日平気んレジ袋が2枚出るのでこれを1年で計算すると720枚も出てしまうことが分かりました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

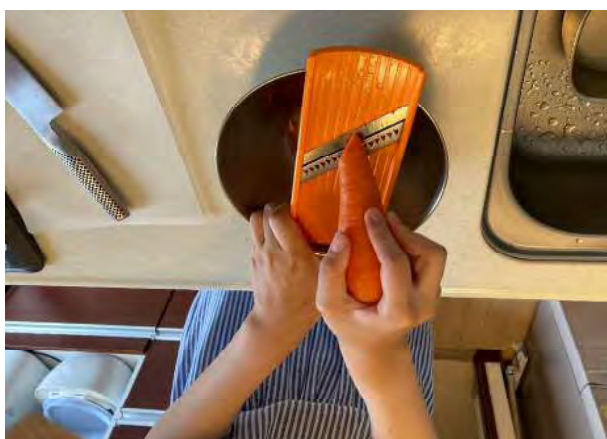
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロスを減らそう

活動の動機

最近よく食品ロスという言葉聞くので気になって調べてみました。すると、食品ロス全体量の約半分が家庭から出ると知りました。自分の身近なところで対策が出来るならやりたいと思い、このテーマを設定しました。



取組・活動実施日

令和3年7月20日から令和3年7月25日

ゴール

12

解決したい地域の課題

ご飯屋さんに食べ残しが出たら、持ち帰る袋が置いてあるけど使う人が少なかったり、生ゴミの量が多かったり、食品ロスについての意識が低いこと。

目指す将来の姿

食品ロス全体量の約半分が家庭から出ているのが占めているから普段の生活から意識して家庭から出る食品ロスを少しずつでも減らしたいって、最終的にはゼロにする。今回やる野菜丸ごと使い切りなど、普段の家庭でも参考にして実践して食品ロスを減らす。

活動の内容

普段捨ててしまいがちな人参の皮も丸ごと入った栄養満点人参ケーキを作りました。人参ケーキの上にクリームチーズをのせたいと思ったけど買って使いきれなくて、気づいたら冷蔵庫の奥で期限切れになりそうだなと思ったから、自分の欲しい分だけ作れるクリームチーズ風水切りヨーグルトを作りました。水切りヨーグルトを作ったら、沢山ホエーが出てきて栄養満点で捨てるのはもったいないから、頑張ってお飲みました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

どんどんどん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

服のリサイクル支援活動

活動の動機

服の片付けをした時に着れない服がたくさんありリサイクルして困っている人たちを助けようと思ったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月20日から令和3年8月23日

ゴール

1 12 8

解決したい地域の課題

服がなくて困っている地域や外国の人たちへ着なくなった服を支援し助けたいと思っています。

目指す将来の姿

服のリサイクル支援活動を行うことで貧困問題や作る責任使う責任などを達成することができます。

活動の内容

- 8月20日 服の片付け
- 8月21日 服の選別をしGUとユニクロに服をわけ
- 8月22日 GUへ行き回収ボックスに入れる
- 8月23日 GUやユニクロのホームページで回収品の支援先などについて詳しく知る

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

家庭菜園

活動の動機

コロナ禍でさまざまなことが変化の中で、収入が不安定なため買い物もよく考えてするようになりました。お金に限りがあるので、買うものにも制限がかかりそれによって食物のありがたさに気づいたからです。



取組・活動 実施日

令和3年5月5日から令和3年8月14日

ゴール

12 3 13

解決したい地域の課題

地産地消です。豊橋市の特産物は、ヤマサのちくわ、うずらの卵、次郎柿、しそなどたくさんものがあります。せつかく自分の住んでいる地域にすてきな食物がたくさんあるなら自分たちで消費したいなと思います！

目指す将来の姿

全国の人たちが、全員自給自足をしてほしいわけではないけれど、家庭菜園やさまざまなことを通して心が豊かになったらいいなと思います。家庭菜園の他にも、家庭それぞれでいいと思うので、自分たちのできることから始めてほしいなと思います。

活動の内容

育てる上で、気をつけたことがいくつかあります。
 その1:土づくり
 作物の多くは通気性の良い土を好み、通気性の悪いと腐ってしまう可能性があるため、水を上げすぎないようにした。
 その2:植え方
 たくさん植え付けてしまうと生育が悪くなり、収穫量が減ってしまうため間隔をとりながら植えた。それ以外には、植物によっていろいろ工夫しながら育てました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ふじ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 自分たちで変えていけること

活動の動機

自分が世の中の力になれるようなことをしたいと思い活動しました。1人であったとしてもできることが多ければその分力になれる量も多くなると感じたからです。



取組・活動実施日

令和3年8月1日から8月15日

ゴール

12 2 15

解決したい地域の課題

メインは今の日本の大きな問題の一つである食品ロスが今も尚減っていないことと、いろんな面での無駄遣いを減らすこと

目指す将来の姿

地球全体として、無駄遣いが減って欲しいです。私たちの世の中には削減可能なエネルギーが山ほどあると思います。その無駄を除いていき、住みやすいまちにしていくことです。それと、個人としても今回行う活動を継続していき、ずっと貢献をしていきたいです。

活動の内容

食品ロスに着目をし、家庭内での食品ロスを減らすために冷蔵庫の中を工夫しました。消費期限切れで捨ててしまうことがないように、期限が短いものなどに蛍光マーカーを引き、目につきやすくしました。さらに家族に協力をしてもらい、期限が近いと感じたものはみんなが見えるホワイトボードに書き出してもらいました。結果的に初めてから今までの間で廃棄した食品はありませんでした。他にも食品トレーを集めました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ぱんだ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 捨てるものをリメイクしよう！**活動の動機**

私は、着なくなった服やペットボトルを何か役に立つものに変えられないかと考えました。家にあるもので簡単にできるものを作ろうとおもいました。

**取組・活動 実施日**

令和3年8月16日から令和3年8月29日

ゴール

11 12 14

解決したい地域の課題

使えなくなったものをすぐにゴミとして出すのではなく、積極的にリメイクをして資源を大切に使える地域にしたいです。そうすればゴミの量も少し減るとおもいました。

目指す将来の姿

家庭の中でいらないものが出て、これは何かにリメイクできないかと考えて、家庭の中でリサイクルができれば良いと思いました。また、1つのものが生まれ変われば新しいものを買う必要も減ると思うので、そうしたエコな社会になって欲しいです。

活動の内容

着なくなった服やいらない布をコースター、ペットボトルを傘立て、ペットボトルのキャップをマグネットとスマホスタンドにリメイクしました。傘立ては、ペットボトルの底を切り抜いて切り口をテープで補強して作りました。傘から垂れた水がペットボトルに溜まり、キャップを開けると水が出るので衛生面においても綺麗に保てると思います。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ひな（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 冷蔵庫に余ったもので料理**活動の動機**

日本では食品ロスのおよそ半分の280万トンが家庭から発生しており、とても多いのでとても身近な問題だと思ったから。自分たちの心がけて減らすことができると思ったから。

**取組・活動 実施日**

令和3年8月16日から令和3年8月21日

ゴール

10 12

解決したい地域の課題

冷蔵庫に余っている食材から料理を作ることによって食品ロスを減らし、どの家庭でもそういう工夫をすることで食品ロス減らしていく。

目指す将来の姿

どの家庭でも余った食材で料理をしたり、食品が傷まないような正しい保存方法をしたり、買いすぎ・作りすぎに注意するなど、家庭から発生する食品ロスを減らしていくために工夫をしていくのが当たり前になること。

活動の内容

冷蔵庫にあってはいる食材(違う料理に使ってあまっているもの、使い道が決まっていないもの、賞味期限が近いものなど、)を探しその中で作れそうなメニューを考える。実際に作ってみる。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ポプリさん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 規格外食材 de クッキング!

活動の動機

私の祖父母や近所の方々が農家で、規格外の作物などをよく貰うので、それらを無駄にしないように何か作りたいな、と思ったから。
食品ロスの問題をよく新聞やニュースで見るから。



取組・活動実施日

令和3年8月22日

ゴール

12 7

解決したい地域の課題

豊橋市は農業が盛んなので、規格外のものだったり、売れ残ったものを捨ててしまうことが多そうだな、と思ったので、このような課題を解決したいと考えました。

目指す将来の姿

規格外や売れ残ってしまった食材を使って調理したものを残さず食べることで、12番の「つくる責任つかう責任」を達成できている将来。
食材ロスや食品ロスの減少、いつかはゼロになっている将来。
廃棄をするために必要なエネルギーを削減し、エコでクリーンな将来。

活動の内容

祖父母にまだ食べれるけど捨ててしまうものはある?、と聞いたところ、規格外の卵とマンゴーを頂けたので、プリンを作りました。
材料や作り方は長いので省きますが、湯煎をしたり、こしたり、ということとはしなかったなので、とても簡単にできました。
冷蔵庫に入れて冷やす時間を省けば、45分程と、そこまで時間をかけずに作ることができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ホームプロジェクト（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 洋服の有効活用

活動の動機

2、3年ほど前にデニム柄のスカートを購入しました。しかし、あまり着る機会がないまま、タンスに入ったままです。綺麗なままなので、何かに使えないかと思い、エコバックを製作することにしました。



取組・活動実施日

令和3年8月12日から8月22日、令和3年8月24日、25日

ゴール

12

解決したい地域の課題

私の家の近所では、たまにゴミが地面に落ちています。誰が捨てたのか、そもそも意図的に捨てたのかなど何もわかりませんが、目に見えてしまうゴミを少しでも減らしたいと思いました。

目指す将来の姿

綺麗な町をつくり、過ごしやすい町であることをアピールしたいです。また、明らかに私が小学生の時よりも小さい子が減っているように感じます。そこで、社会問題にもなっている少子高齢化にブレーキをかけ、賑やかな町を作りたいです。

活動の内容

今回の活動で、計3着の服をリサイクル出来ました。1着目のスカートで袋の形を作ります。2着目のジーパンを切り取って折り曲げ、肩掛けの紐を2本作ります。3着目のズボンも切り取って、足首の方の一端を縫って袋の形を作り、ポケットを作ります。これらの3つを組み合わせ、エコバックは完成です。また、スカートに元々着いているポケットの口にマジックテープを貼り、中に物を入れられるようにしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

愛知県立豊丘高等学校（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロスを減らして、つかう責任をとろう

活動の動機

私は、学校の家庭科の授業でSDGsについて学習したのち、食品ロスに興味を持ったので、この活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月18日から令和3年8月26日

ゴール

12 14

解決したい地域の課題

私はこの活動を通して、少しでも食品ロスを減らし、なおかつゴミを減らしたいと思っています。なので、ゴミを減らすことが地域の課題だと思います。

目指す将来の姿

私がこの活動を通して目指す将来の姿は、食品ロスが少ない未来と、ゴミが少ない未来です。食品ロスを減らすことは、ゴミを減らすことにもつながると思います。普段捨ててしまいがちな、食材の一部も使って料理をすることで、この2つの課題を解決できると思います。

活動の内容

食品ロスを減らすということで、私はにんじんとごぼうのきんぴらを作りました。にんじんとごぼうは、2つとも皮をむかずに皮も一緒に食べることを意識しました。これを行うことで、にんじんからはへたの部分だけ、ごぼうからは、ひとつもロスが生まれませんでした。また、ロスが生まれないので、家庭からのゴミを減らすことにも、つながったと思います。